

BUSINESS REPORT 68

2020年4月1日～2021年3月31日



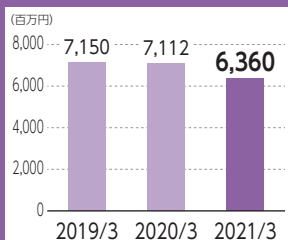
ココが
POINT!

- 1 新型コロナウイルスの影響で売上高減少も経費節減で経常利益は増加
- 2 混合系製品グループにおいて減損処理をしたことにより最終利益は減少
- 3 繊維、化粧品、転写、印刷関連で売上高減少、水溶性ポリエステル、電子産業用樹脂は堅調
- 4 2022年3月期の業績予想は、売上高増加も経費増加見込みで減益を予想

売上高

6,360 百万円

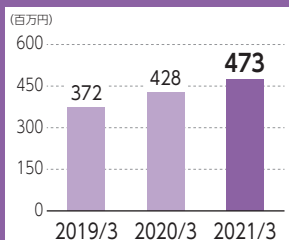
前期比 10.6% ↗



営業利益

473 百万円

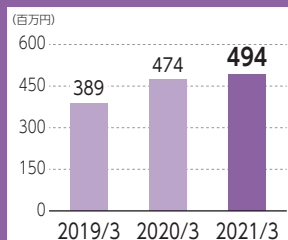
前期比 10.6% ↗



経常利益

494 百万円

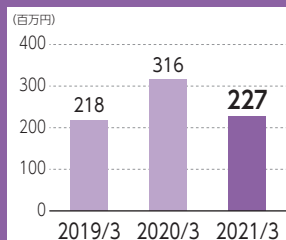
前期比 4.1% ↗



親会社株主に帰属する 当期純利益

227 百万円

前期比 28.0% ↗



2022年3月期 通期予想

6,730 百万円

前期比 5.8% ↗

125 百万円

前期比 73.6% ↘

145 百万円

前期比 70.7% ↘

105 百万円

前期比 53.9% ↘

1株当たり当期純利益

2021年3月期 36円10銭

(予想) 2022年3月期 16円69銭

互いに応じ成長し合うという「互応の精神」の原点に立ち、本当に人を豊かにする「もの」を提供することを目指してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年度は人類の新たな脅威となった新型コロナウイルスについて、触れられないことがない日はなかった一年でありました。そしてその脅威は今も続いています。先行きが見えず、いつまで続くのかと不安が増すばかりの中、当社としての方向性も改めて考えざるを得ない一年でもありました。色々な事業分野に製品を提供させて頂いているが故に、その影響の広さを感じると共に、その大きさの違いも見えて参りました。

以前から人を便利にする「もの」から、人そして地球を豊かにする「もの」の提供を目指して参りましたが、改めて会社という組織の在り方を考え、その想いを共にする同志が経営を担うことが求められていると感じています。

産業革命以降、豊かさ＝便利さであり、それを提供した者には便利さを買える富が与えられて来ました。この事実の是非を問うのではなく、この状態がどういうことなのかを考え、行動できる職場であることが、これからの企業に求められることだと考えています。機械の如く働くのではなく、職場でも生命体として行動し、組織自身も生命体のよう

に変化していく企業、もう少し具体的に言うならば、ルールを設け、その設けられたルールに従うのではなく、組織の存在目的を共有し、その目的を果たすために必要な枠組みを作り、それを実行するための行動を決めていくことができる仕組みを作っていくことが重要と考え、そのような組織を作ることを目指しております。このようなメッセージを伝えさせて頂くのは、人類がいままでと同じ歩みを続けてはいけな、無理に続けようとするならば続けられなくなるような状況となる、そんな変化の時代に入っていると感じているからです。

当社は今年度、新本社・研究棟が完成いたします。いままで分かれていた研究開発の実験フロアが一つになり、研究員がそれぞれの研究に没頭しながらも、お互いの空気感を感じられることを目指しています。また、今後当社のメイン工場となる福井工場においても、取得済みの隣接地に新たに建屋を増設し、本社製造品の移管と増産を目指す第1期工事を行っております。このような設備投資は、いままでみなさまにご理解いただき内部留保して参りました資金から捻出しておりますが、全体的な売上げの減少は否めず、みなさまにご心配をお掛けする部分でもあると考えております。しかしながら、さきほど申し上げましたように、大きなパラダイムシフトが起きている中、その変化に合わせて変容できるように、職場のハード面を整備し「独自技術で社会に貢献する」という我々の使命を果たすために、ルールではなく目的を果たすためのフレームワークに沿って、一人ひとりが生命体として自分の意思で行動できる仕組みを構築することが大切だと考えております。そしてこれは当社のみならず、仕入先さまや販売先さま、そして株主のみなさまと共有できる想いとなるようにして参りたいと思っております。

今後ともご指導、ご鞭撻のほど心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長 藤村 春輝

事業別の業績概況

反応系製品

売上高 **5,463**百万円 前期比 **11.0%** ↓

繊維関係

- 国内外とも新型コロナウイルスの影響を大きく受け、国内市場においては衣料分野、産業分野とも低迷し、海外市場においても高級衣料品分野が低調な推移となった。

化粧品関係

- 国内外とも新型コロナウイルスの影響を受け、テレワーク等働き方の変化及び外出自粛等の影響でヘアセット用樹脂が低迷し、全体として前年を大きく下回る結果となった。

営業利益 **1,047**百万円 ※前期比 **1.1%** ↑

製紙・印刷関係

- 出版物やパッケージ、圧着ハガキの減少から低調に推移、GoToキャンペーンの影響などから回復の兆しが一時的にあったものの、全体として前期を大きく下回る結果となった。

その他工業用分野

- 水溶性ポリエステル樹脂は、国内フィルム市場で新規の高機能フィルムが堅調、海外フィルム市場も新規ユーザーでの採用もあり堅調に推移し、全体として前期を上回る結果となった。
- 転写関係はイベント類の減少による景品関連が激減し、全体としては低調に推移、メッキ関係は一時自動車工場の稼働停止により、上半期は低調、年間を通じては若干のマイナスで推移した。

混合系製品

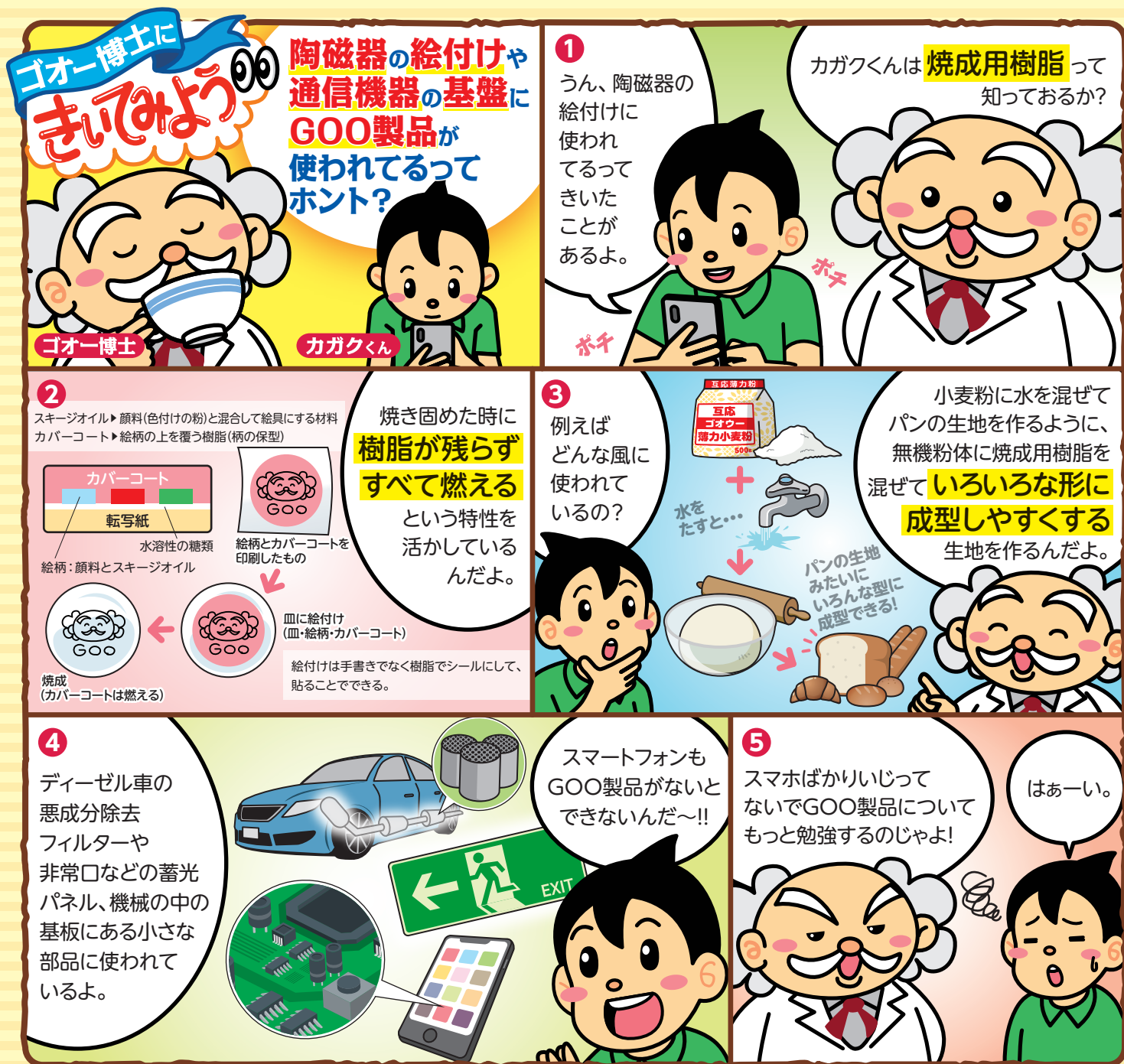
売上高 **897**百万円 前期比 **8.1%** ↓

- 国内市場における電子部品関連製品は、新型コロナウイルスの影響によりアミューズメント及び車載関連が低調も、5G通信分野は順調に推移した。
- 海外市場においても、5G通信分野とパソコン分野は順調に推移したが、

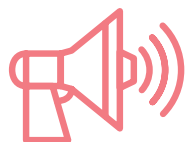
営業損失 **20**百万円 ※前期は営業損失22百万円

- 新型コロナウイルスの影響で、上半期は一般家電用途や車載関連が大幅に減少、混合系製品全体としても通期では前期を下回る結果となった。
- 利益面は改善しているものの、新型コロナウイルスの影響で売上が伸び悩み、赤字が続いたことから固定資産の減損損失を計上。

※組織変更に伴い、セグメント間の経費の配賦方法の見直しを実施し、前期についても変更後の算定方法によるものに組替えて比較を行っております。



TOPICS



本社研究棟を 新築いたします

当社は、今後の研究開発強化に伴い本社敷地内に研究棟を新築いたします。

「独自技術で社会に貢献する」を理念に当社の長期的な成長に必要なコア技術に更に磨きをかけ、さまざまな分野で独自の新規製品の開発に注力いたします。

当社の研究者がイノベーションを巻き起こす、本当の意味で人を豊かにする「もの」を提供できる新たな場所になります。



2021年10月竣工予定

会社概要

(2021年3月31日現在)

商号	互応化学工業株式会社 GOO CHEMICAL CO.,LTD.
設立	1953年11月16日
所在地	京都府宇治市伊勢田町井尻58番地
電話	0774(46)7777
資本金	842百万円
決算期	3月31日
従業員数(連結)	263名

代表者及び役員

(2021年6月22日現在)

代表取締役社長	藤村春輝
代表取締役副社長	福島泰人
常務取締役	三宅得山
常務取締役	古川輝雄
取締役	松村正人
取締役	渡邊徹
取締役(監査等委員)	西川憲一
取締役(監査等委員)	田中久喜
取締役(監査等委員)	吉田弘文

※渡邊 徹氏、田中 久喜氏及び吉田 弘文氏は社外取締役であります。

ネットワーク

本社・本社工場	京都府宇治市伊勢田町
福井工場	福井県坂井市三国町
滋賀工場	滋賀県蒲生郡日野町
北陸営業所	石川県小松市荒木田町
東京営業所	東京都千代田区鍛冶町

[子会社]

互応物流(株)	京都府宇治市伊勢田町
P.T.GOO INDONESIA CHEMICAL(インドネシア)	



株式の状況

(2021年3月31日現在)

発行可能株式総数	25,000,000株
発行済株式の総数	6,992,000株
株主数	1,077名

大株主(上位10名)

(2021年3月31日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
互応産業株式会社	1,210,000	19.2
株式会社日本カストディ銀行	361,000	5.7
株式会社京都銀行	300,000	4.8
株式会社三菱UFJ銀行	300,000	4.8
大阪中小企業投資育成株式会社	238,000	3.8
昭栄薬品株式会社	227,000	3.6
京都中央信用金庫	204,200	3.2
藤村春輝	202,300	3.2
互応化学従業員持株会	171,043	2.7
光通信株式会社	165,500	2.6

(注)持株比率は自己株式(699,882株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
株主確定基準日	
定時株主総会	3月31日
期末配当	3月31日
中間配当	9月30日(中間配当を実施する場合)
その他	その他必要ある場合は、取締役会の決議により、あらかじめ公告いたします。
公告方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.goo-chem.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
単元株式数	100株

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。